

5分で読める

ちょっと役に立つ

泥棒撃退法

泥棒はどんな場所を狙うか？

防犯対策は？

平成24年1月

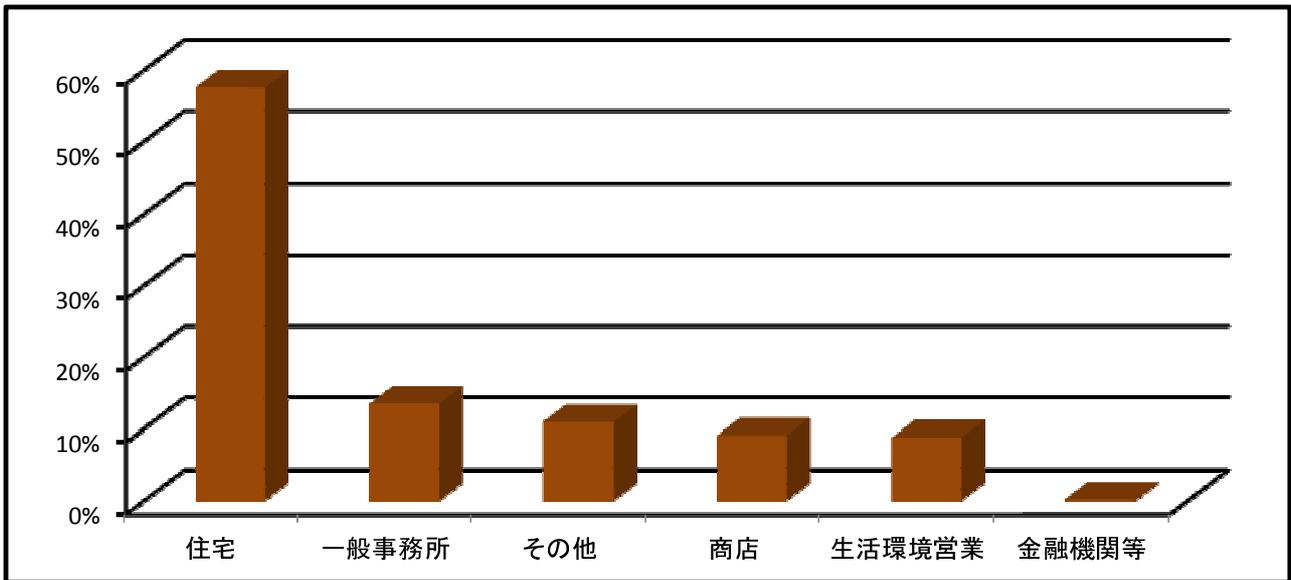
泥棒(侵入窃盗犯)が狙う場所



泥棒はどんな場所を狙うのですか？



下のグラフをご覧ください。
何と云っても住宅が半分を超えています。
泥棒(侵入窃盗犯)は住宅を狙っています。



住宅	一般事務所	その他	商店	生活環境営業	金融機関等
57.6%	13.5%	10.9%	9.1%	8.8%	0.2%

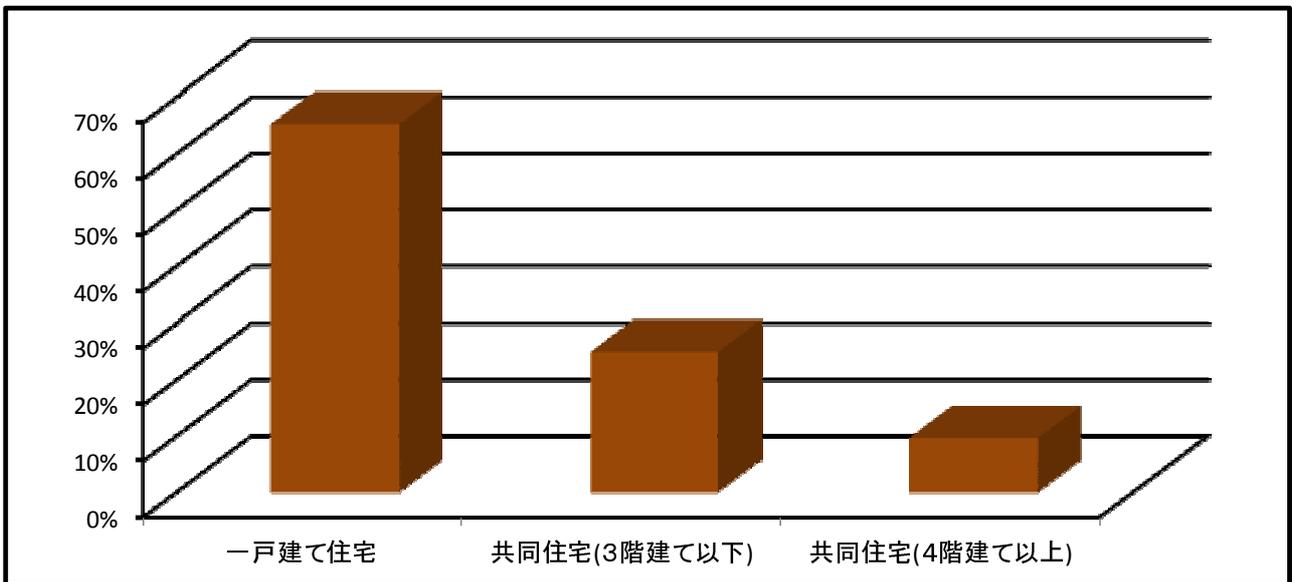
平成22年度 警察庁調べ 侵入窃盗発生場所別認知件数より



住宅が一番狙われるのはわかりました。どんな種類の住宅が多いのですか？



下のグラフをご覧ください。
何と言っても一戸建て住宅が多いです。
次に共同住宅でも低層です。泥棒は高いところは避けるようです。



一戸建て住宅	共同住宅(3階建て以下)	共同住宅(4階建て以上)
65%	25%	10%

平成22年度 警察庁調べ 侵入窃盗発生場所別認知件数より





一戸建て住宅でもどんな住宅が狙われますか？



泥棒は、見つからないようにしなければなりません。
というわけで、

- ・いざというときに逃げやすい場所にある家とか。
- ・裏から侵入し、裏から逃げやすい家とか。
- ・植木・ロック塀などで家を囲んでいる家とか。
- ・見通しが悪いと家か。

そんな家が狙われます。

高層住宅の方が低層住宅より狙われにくいのは逃げるのに時間がかかるからです。



家に人がいなのをどうやって確認するのですか？



- ・郵便受けに新聞・郵便物がたまっている。
- ・カーテンが引かれていている。
- ・窓が閉まっている。
- ・明かりがついていない。
- ・夜になっても灯りがついていない。
- ・玄関周りだけ灯りがついている。
- ・インターホーンを押しても返答がない。

泥棒が侵入する場所と侵入方法



泥棒は家のどんな場所から侵入するのですか？



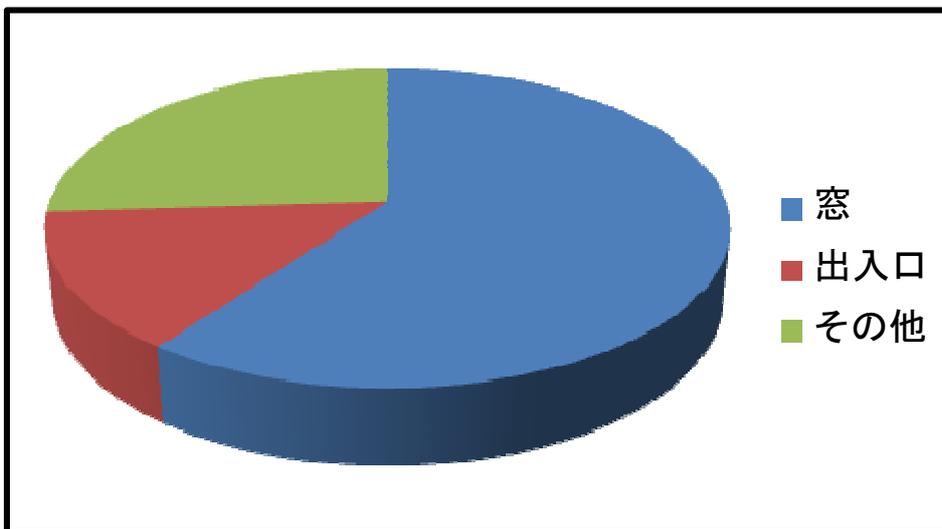
下のグラフを見て下さい。

一戸建て住宅、共同住宅にしても窓とベランダが多いです。

窓といっても、外から人が出入りできる大型の窓である「掃き出し窓」を割って侵入しています。

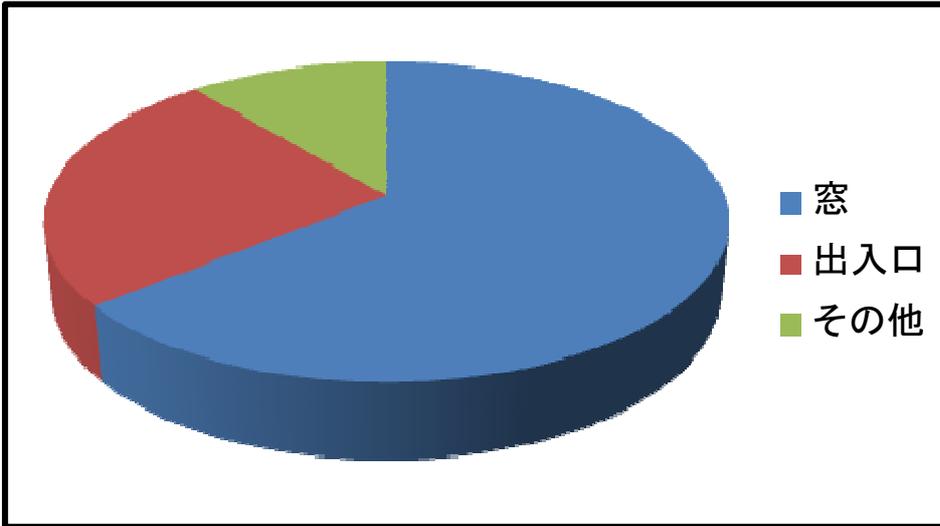
ベランダも「掃き出し窓」を割って侵入しています。

●侵入口の発生場所 一戸建ての場合



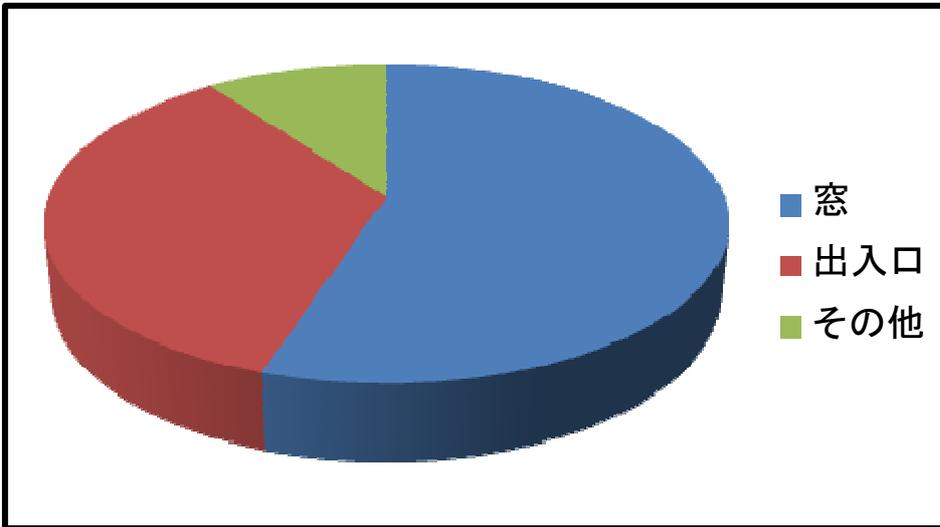
窓	60%
出入口	14%
その他	26%

●侵入口の発生場所 共同住宅（3階以下の場合）



窓	64%
出入口	25%
その他	11%

●侵入口の発生場所 共同住宅（4階以上の場合）



窓	55%
出入口	35%
その他	10%

平成22年度 警察庁調べ 侵入窃盗発生場所別認知件数より



侵入した泥棒が室内を物色する時間はどのくらいですか？



長くても30分ぐらいです。
5分から15分ぐらいが多いです。

泥棒に侵入をあきらめさせ、防止する手段は？



泥棒はどんな状況だと侵入をあきらめるのですか？



警視庁のデータによると

- ・近所の人から声をかけられたから。
- ・近所の人からジロジロ見られたから。
- ・犬がいたから。
- ・防犯カメラがついていたから。
- ・ドアが開けにくいカギだったから（泥棒は侵入に5分以上かかる家は避けます）
- ・窓に頑丈な面格子がついていたから。



泥棒に侵入されない地域ってあるのですか？



警察が泥棒で捕まった犯人にどんな地域や家が入りにくいかという調査をしました。

- ・地域や家の周辺にゴミが散らかっていない所。
- ・近所同士の挨拶が盛んに交わされていて、隣近所のコミュニケーションが行われていた地域。だったそうです。



泥棒に侵入されない対抗手段は？



●山梨県警の泥棒に教わった撃退5か条●

1. 見たことのない人には声をかけろ！
2. 外出する時は家の明かりをつけておけ！
(周りの家に明かりがついていて一軒だけ明かりがついていないと人がいないと思うから)。
3. 新しく家を建てる時に防犯装置をつけろ！
4. 金目のものは高いところに隠しておけ！
(目線より高いところに置いてあるものには目が届きにくく探すのも手間がかかるから)。
5. 裏手にまわられないような工夫をしろ！
(道路に面している表側は人の目につきやすいので裏手にまわって侵入口を探すから)。